



21年度決算審議

全議員が問う！ 町のお金の使いかた ……執行は どう答えたか

平成21年度決算は、9月21・22日の2日間にわたり、本会議にて審議されました。3月の予算議会と同様、審議は議員全員で対応。大久保議長、監査委員である松本議員を除く全議員が質疑を行いました。活発に行われた質疑応答のうち、各議員の主なものをご紹介します。

歳入「21年度の財政運営は健全」

吉田正美 21年度決算を見て、健全な財政運営ができたと考えていますか。

(答弁) 各種事業の計画的・積極的な推進により、町民福祉の向上が図られました。また、財源の確保と経費の節減に努めた結果、各種財政指標においても良好な数値を維持しており、健全な財政運営ができたと考えています。

歳入「経常収支比率と町民サービス」

室岡重雄

町民が町を誇れ、町長の政策や町民要望の満足度を高めるため、健全財政を維持する必要があります。経常収支比率が上が

りました。今後「寄居町公共施設有効活用検討委員会」において検討し、町内の公共施設とあわせて有効活用に努めていきます。

総務費「行政バスの購入」

稲山良文

行政バスが古く、冬は2時間経過しても暖房が効かない状況です。新しく購入する予定になっていますが、いつ新しくなるのですか。

(答弁) 平成22年10月1日に新しいバスの運行が始まります。今までと同じ42人乗りです。

☒ 行政バスとは、行政振興のため、視察や研修を目的に運行する町所有のバスのこと。町議会議員、区長等の非常勤特別職や町職員のほか、町が認めた団体等の活動にも活用されます。

総務費「女性の地位向上」

田母神節子

女性の地位向上・男女共同参画の立場で、各公立の保育所に所長の配置と、女性の課長を登用してはどうですか。

(答弁) 各公立保育所の所長は、子育て支援課長が兼務しています。女性の課長については、事務系職員130人中43人の女性があり、4人の女性の課長がいてもよいと考えますので、今後の検討課題とします。

歳入「庁舎内レストラン」

佐野千賀子

庁舎内レストラン「日本水」が8月をもって撤退し、議会を含め利用団体や町民の方々より不便だとの声があります。広報にて経営者を募集し、企画書の提出もあつたようですが、応募の状況と今後の有効活用について伺います。

(答弁) 1件の応募があり、選定委員会にて不採用と

民生費「寄居学童保育所」

岡本安明

学童保育所の請願採択後の対応について伺います。

(答弁) 旧あさひ銀行寮を利用している「寄居はやぶさクラブ」の新設については、「寄居学童保育の会」の保護者会として寄居小周辺の家屋等を調査しましたが、代替えの場所はないとのこと。学童保育の会とも協議を行っていますが、今後の実施については未定です。

☒ 放課後児童保育施設は町内に6カ所あり、民営の6放課後クラブが活動しています。在籍児童は年間延べ8万4662人です。



答弁する島田新町長